



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 大成ラミック株式会社
コード番号 4994 URL <http://www.lamick.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 義成

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷部 正

TEL 0480-97-0224

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	14,991	5.3	1,781	17.4	1,788	16.7	994	13.2
23年3月期第3四半期	14,235	9.5	1,517	1.1	1,532	1.3	878	7.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	160.16	—
23年3月期第3四半期	141.55	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,913	63.0	11,922	63.0	11,922	63.0
23年3月期	18,550	61.2	11,349	61.2	11,349	61.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 11,922百万円 23年3月期 11,349百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00
24年3月期	—	33.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	37.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	5.1	1,950	8.7	1,910	5.5	1,100	6.7	177.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	6,300,000 株	23年3月期	6,300,000 株
24年3月期3Q	91,565 株	23年3月期	91,518 株
24年3月期3Q	6,208,477 株	23年3月期3Q	6,208,490 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業務等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの動きが見られたものの、長引く円高や欧州の債務危機を背景とした海外景気の下振れ等により、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当軟包装資材業界におきましては、震災に起因する原材料の供給不足は緩和されたものの、上半期の反動を受け厳しい受注環境が続いており予断を許さない状況にあります。

このような状況下、当社のビジネスモデルである包装フィルムと液体充填機械を提供する体制のもと、シナジー効果をより発揮させるため販売体制の強化を進めるとともに、液体充填システムの海外展開を含め積極的な営業活動に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は149億91百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益は17億81百万円（同17.4%増）、経常利益は17億88百万円（同16.7%増）、四半期純利益は9億94百万円（同13.2%増）となりました。

[包装フィルム部門]

包装フィルム部門につきましては、即席麺・鍋スープ等の一部商品が伸び悩むものの、震災による原材料不足懸念から増加した先行受注に対応するため、生産体制の見直しや効率化を積極的に推し進めるとともにコスト削減に注力いたしました。

その結果、包装フィルム部門の売上高は141億6百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

[包装機械部門]

包装機械部門につきましては、新型液体高速充填機「DANGAN G」を平成23年10月の展示会から販売を開始し、多くの引き合いをいただくものの、ユーザー各社の設備投資動向は依然慎重であり、前年同四半期の売上を下回りました。

その結果、包装機械部門の売上高は8億85百万円（前年同四半期比25.5%減）となりました。

また、平成23年4月に設立した海外子会社「Taisei Lamick USA, Inc.」においては、同年10月に米国イリノイ州シカゴ近郊に充填デモルームを開設し、本格的な営業活動をスタートいたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ3億62百万円増加し、189億13百万円（前事業年度末比2.0%増）となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ13百万円増加し、115億54百万円（同0.1%増）となりました。主たる増加要因としては、営業活動の拡大等により受取手形及び売掛金が11億96百万円、商品及び製品が5億10百万円増加し、現金及び預金が14億29百万円、仕掛品が1億23百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ3億48百万円増加し、73億58百万円（同5.0%増）となりました。主たる増加要因としては、投資その他の資産のその他が2億50百万円、無形固定資産が1億85百万円増加し、機械及び装置（純額）が1億5百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ2億11百万円減少し、69億90百万円(同2.9%減)となりました。主たる減少要因としては、長期借入金が2億34百万円、未払法人税等が2億11百万円、賞与引当金が1億27百万円減少し、営業活動の拡大等により買掛金が2億95百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ5億73百万円増加し、119億22百万円(同5.1%増)となりました。主たる増加要因としては、業績が拡大したこと等に伴い、利益剰余金が5億59百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の61.2%から1.8ポイント上昇し63.0%となり、1株当たり純資産額は1,920円44銭となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月9日に公表いたしました業績予想につきましては修正を行っております。具体的内容につきましては、平成23年10月21日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,680,598	3,251,376
受取手形及び売掛金	4,719,708	5,916,525
商品及び製品	1,299,985	1,810,158
仕掛品	396,836	273,080
原材料及び貯蔵品	170,183	114,217
その他	279,473	195,580
貸倒引当金	△6,135	△6,508
流動資産合計	11,540,649	11,554,430
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,773,909	1,701,226
機械及び装置（純額）	996,591	890,954
土地	3,337,167	3,339,027
その他（純額）	399,989	488,913
有形固定資産合計	6,507,657	6,420,123
無形固定資産	143,365	329,012
投資その他の資産		
その他	383,450	633,950
貸倒引当金	△24,344	△24,396
投資その他の資産合計	359,106	609,554
固定資産合計	7,010,129	7,358,689
資産合計	18,550,778	18,913,120
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,179,753	3,474,854
1年内返済予定の長期借入金	312,096	312,096
未払法人税等	490,472	279,275
賞与引当金	275,000	147,500
役員賞与引当金	21,350	16,537
株主優待引当金	61,912	42,524
その他	660,022	711,227
流動負債合計	5,000,606	4,984,016
固定負債		
長期借入金	1,828,570	1,594,498
退職給付引当金	228,487	264,109
役員退職慰労引当金	33,041	29,566
その他	110,520	117,999
固定負債合計	2,200,619	2,006,173
負債合計	7,201,226	6,990,189

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,408,600	2,408,600
資本剰余金	2,896,075	2,896,075
利益剰余金	6,274,389	6,834,182
自己株式	△209,118	△209,228
株主資本合計	11,369,946	11,929,629
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△20,394	△6,699
評価・換算差額等合計	△20,394	△6,699
純資産合計	11,349,552	11,922,930
負債純資産合計	18,550,778	18,913,120

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	14,235,175	14,991,160
売上原価	10,818,404	11,224,547
売上総利益	3,416,771	3,766,612
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	407,937	400,795
貸倒引当金繰入額	—	269
役員報酬	83,322	87,929
役員賞与引当金繰入額	16,012	16,537
給料及び手当	450,219	475,070
賞与	91,227	99,443
賞与引当金繰入額	52,966	53,356
退職給付費用	46,364	49,432
役員退職慰労引当金繰入額	3,099	2,983
福利厚生費	83,561	89,236
旅費及び交通費	76,055	72,816
賃借料	147,009	201,348
消耗品費	43,445	45,900
減価償却費	66,117	71,077
株主優待引当金繰入額	43,346	42,524
その他	289,000	276,641
販売費及び一般管理費合計	1,899,685	1,985,366
営業利益	1,517,085	1,781,246
営業外収益		
受取利息	3,366	2,778
受取配当金	3,936	3,967
物品売却益	3,949	4,811
受取補償金	6,434	6,930
雑収入	4,991	4,634
営業外収益合計	22,678	23,122
営業外費用		
支払利息	786	10,084
売上割引	2,017	1,448
支払補償費	1,533	4,184
為替差損	2,774	—
雑損失	50	66
営業外費用合計	7,162	15,784
経常利益	1,532,602	1,788,584

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	19
投資有価証券売却益	—	113
受取保険金	—	1,448
貸倒引当金戻入額	1,956	—
特別利益合計	1,956	1,580
特別損失		
固定資産売却損	—	5,115
固定資産除却損	6,979	9,603
投資有価証券評価損	—	27,957
役員退職慰労金	—	1,750
貸倒引当金繰入額	—	250
特別損失合計	6,979	44,676
税引前四半期純利益	1,527,579	1,745,488
法人税、住民税及び事業税	612,130	675,943
法人税等調整額	36,633	75,158
法人税等合計	648,764	751,101
四半期純利益	878,815	994,386

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第3四半期累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）及び当第3四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、部門・区分別に記載しております。

(1) 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

区 分		生産高(千円)	前年同四半期比(%)
包装 フィル ム	液体・粘体自動充填用フィルム	11,618,735	+16.3
	ラミネート汎用品	2,498,768	+1.2
	その他	192,210	△8.7
	計	14,309,714	+12.9
包装 機械	包装機械	442,521	△28.9
	その他	399,953	△40.9
	計	842,474	△35.1
合 計		15,152,189	+8.5

- (注) 1. 上記の金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体を除く周辺機器及び部品等が含まれております。

(2) 製品仕入実績

当第3四半期累計期間における製品仕入実績は、次のとおりであります。

区 分	製品仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
汎用フィルム	459,751	+21.8
合 計	459,751	+21.8

- (注) 上記の金額は仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

区 分		受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	10,619,226	+4.8	2,734,573	+18.9
	ラミネート汎用品	2,380,224	△3.6	232,569	+24.5
	その他	722,997	+5.5	115,647	+3.5
	計	13,722,448	+3.3	3,082,790	+18.6
包装機械	包装機械	441,307	△30.2	194,714	+9.6
	その他	337,321	△58.6	59,181	△78.1
	計	778,628	△46.2	253,896	△43.4
合 計		14,501,077	△1.6	3,336,686	+9.5

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体を除く周辺機器及び部品等が含まれております。

(4) 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

区 分		販売高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	10,927,380	+9.5
	ラミネート汎用品	2,431,156	+1.2
	その他	747,472	+12.0
	計	14,106,009	+8.1
包装機械	包装機械	428,195	△30.8
	その他	456,956	△19.8
	計	885,151	△25.5
合 計		14,991,160	+5.3

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体を除く周辺機器及び部品等が含まれております。
 5. 輸出については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。
 6. 主要顧客については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。